

平成28年
第2回
学校関係者評価 報告書

学校法人 日栄学園
日本自動車大学校

1. 日本自動車大学の「平成28年 第2回 学校関係者評価」の実施について

本校は学校評価実施規定及び学校関係者評価の基本方針に基づき、平成28年 第2回の学校関係者評価を実施した。

2. 学校関係者評価委員会 開催日時及び会場

開催日時 平成28年8月4日(木) 14:00

開催会場 第2多目的室

3. 学校関係者評価委員会 出席者

学校関係者評価委員

氏名	所属・職名等	区分	備考
矢部 明	学校長	学校	
林 英伸	教頭	学校	(自己点検評価委員)
伊藤浩明	千葉トヨペット株式会社 人材開発部次長	関連業界関係者	NATS後援会 副会長企業関係者
森村隆二	横芝敬愛高等学校 校長	高等学校	
竹林克夫	北総ダクト工業 代表取締役	地域住民	千葉県間税会連合会 会長
西谷賢一	自動車研究科 27期生保護者	保護者	有限会社西谷自動車整備工場 代表取締役
文山博夫	自動車整備科 22期卒業生	卒業生	

学校事務局

氏名	所属・職名	備考
上井裕一	教頭	
早川靖洋	教育部 次長	(自己点検評価委員)
矢部光範	教育部 次長	(自己点検評価委員)
葛生和男	自動車研究科 科長	(自己点検評価委員)
高山哲壽	カスタマイズ科 科長	(自己点検評価委員)
長岡正貴夫	キャリア支援室 課長	(自己点検評価委員)
足立新一	事務局長	(自己点検評価委員)
鵜澤滋人	総務部長	(自己点検評価委員)

4. 学校関係者評価委員会 次第

- (1) 開会
- (2) 学校長 挨拶
- (3) 平成27年度 自己点検評価 について報告

(ア) 自己点検評価は学校評価実施規定に基づき行い、下記の各項目について説明を行った。

※各評価については当校ホームページ、「自己点検評価結果」にて公開

- ① 教育理念・目標について
- ② 学校運営について
- ③ 教育活動について
- ④ 学修成果
- ⑤ 学生支援
- ⑥ 教育環境
- ⑦ 学生の受入募集
- ⑧ 財務
- ⑨ 法令等の遵守
- ⑩ 社会貢献・地域貢献
- ⑪ 国際交流

(イ) 自己点検評価結果の裏付けとなる下記資料を委員に開示し説明を行った。

- ① 学則
- ② 平成27年度 事業報告
- ③ 平成28年度 事業計画
- ④ 平成27年度 財務状況
- ⑤ 年間授業計画書
- ⑥ 授業結果報告書（出席及び成績評価報告書）
- ⑦ 学校日誌
- ⑧ 授業ノート 例

- (4) 自己評価に対する評価委員からの意見，提言等
- (5) 閉会

5. 学校関係者評価委員からの意見, 提言

4項目次第に従い、自己点検評価結果について報告をしたところ、全ての項目に於いて「適切に運営されている」との評価を頂いた。

尚、個別に意見，提言等が示された項目について以下に記す。

- ① 教育理念・目標について
確固たる建学の精神・教育方針が確立されている

- ② 学校運営について
国家資格や就職、進路などの目標設定が明確で有り、目的に沿った設定が成されている。

- ③ 教育活動について
高等学校では目標の設定が難しく、価値観が多様化している中で座学が苦手な生徒にも自信を付けさせるための授業などにも取り組んでいる。
また高等学校では生徒の授業評価を取り入れているが、これを全て鵜呑みにはせず、ニーズを捉えるためコメントを必ず見るようにしている。

- ④ 学修成果
節目節目に資格を取らせて貰い、保護者としても満足している。引き続き、大きな資格に関しても情熱を持って取り組んで貰いたい

- ⑤ 学生支援
学生時代に充実した生活を送らせて貰い感謝している。
緻密で地道な積み重ねが、成果を上げていると思う。

- ⑧ 財務
私学の観点として、非常に健全な運営が成されていると感じる。

- ⑩ 社会貢献・地域貢献
以前と比べ交通マナーも向上しており、また清掃活動等を通じて地域にも貢献している。今後も是非継続して貰いたい。

6. 学校関係者評価を受けて

各委員からの意見、提言を受け、価値観が多様化する学生へ適切且つ達成感が得られる目標設定や、企業、学生のニーズをより一層加味した授業展開の検討を始め、地域への奉仕活動も含めた連携を今後も継続して実施して行く事とした。

以上